

学級経営に活かすエンカウンター

荒川区立第四中学校 鹿嶋 真弓

1

1. エンカウターの本質

- エクササイズを介した自己開示
- 自己開示を介したリレーションづくり
- リレーションづくりを介した
自・他・人生一般の発見

2

2. コミュニケーションとは

- 定義
人間が意思・感情・思考・価値観等を互いに伝達し合うこと。
- 手段
言語（言葉・文字）
非言語（身振り・表情・声など）

3

3. 学級へのアプローチ

- ネットワークづくり
- ネットワークの点検
- ネットワークの補修

4

4. 教師にできること

生徒同士の絆を結ぶ学級経営
はじめの2ヶ月にやると効果的なこと

- ・ 二者関係をつくる
- ・ 四人組の関係づくり
- ・ 班での関係づくり

5

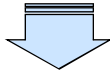
5. 体験編

- 「人の中で人は育つ」
・ ウォーミングアップ実体験！

6

魔法の言葉

- みんなで「すごい」
- 自分も「すごい」



互いに「すごい」と思える関係



7

6. 実践事例

- 集団づくりプログラム(資料)
人間関係力を高めるエクササイズ

→ 学期末 → 学級開き → 班活動

学校行事(文化祭・運動会など)
発達課題に応じて

8

自分と向き合って気づいたこと

- 究極のエンカウンター
非言語 言語 非言語
- 言葉の持つ力
教師の発する言葉の意味
生徒の受け止めた言葉の意味

9